

平成 28 年（2016 年）の乗鞍岳の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

○噴火警報・予報の状況、2016 年の発表履歴

2016 年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
-------------	-------------------

○ 2016 年の活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 1）

乗鞍高原監視カメラ（乗鞍岳の東北東約 7 km）による観測では、年間を通じて山頂部に噴気はみられず、表面現象に異常は認められません。

・地震や微動の発生状況（図 2-①、図 3、表 1）

乗鞍岳付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しています。
火山性微動や低周波地震は観測されていません。

・地殻変動の状況（図 2-②～④、図 4）

GNSS¹⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 乗鞍岳 山頂部の状況（12 月 12 日 乗鞍高原監視カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、京都大学、名古屋大学、東京大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

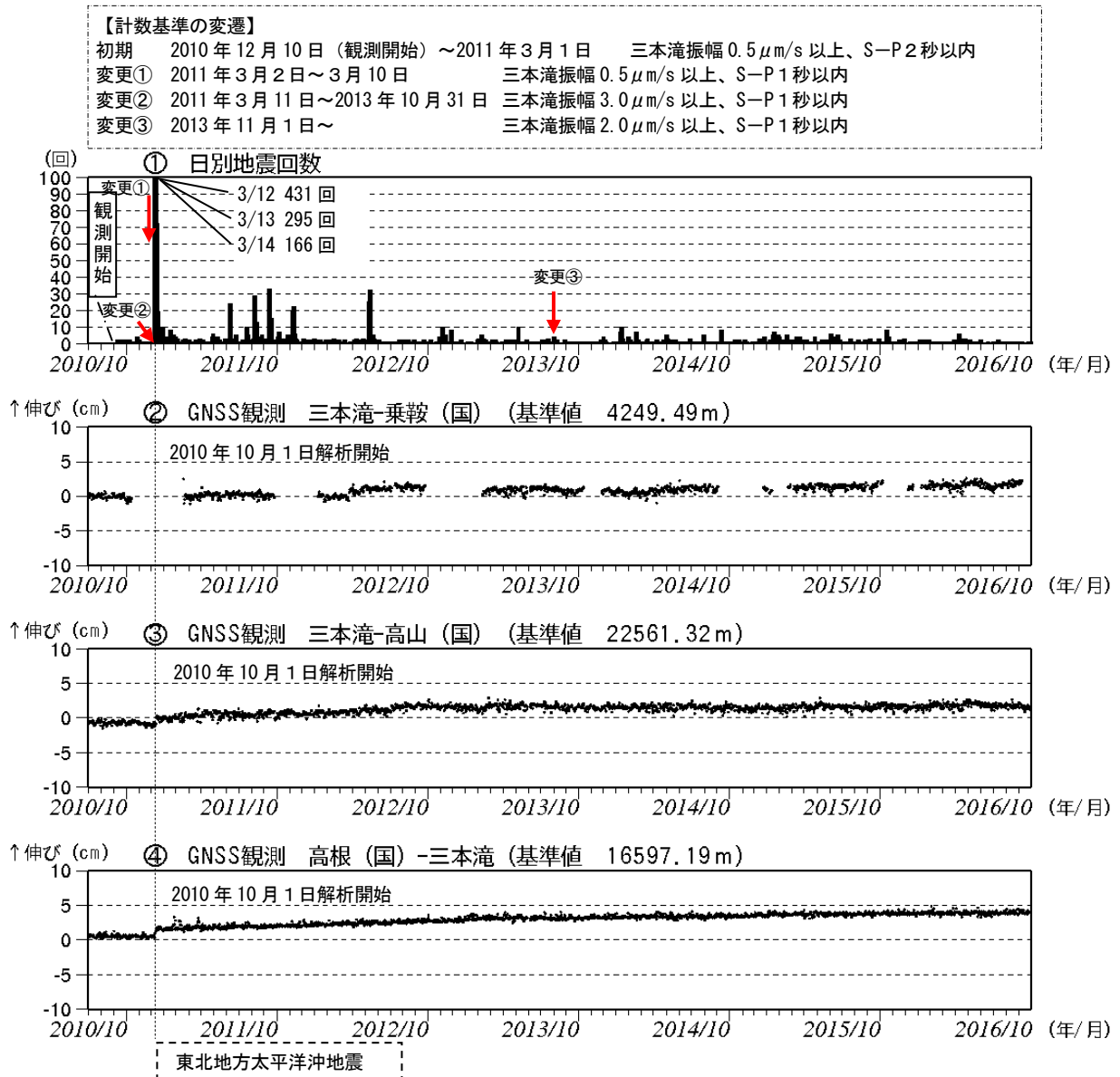


図2 乗鞍岳 火山活動経過図

①：乗鞍岳周辺の日別地震回数（2010年12月10日～2016年12月31日）

②～④：GNSS連続観測による基線長変化（2010年10月1日～2016年12月31日）

(国)：国土地理院

- ・③④の基線には、東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日）に伴うステップ状の変化がみられます。
- ・②～④は図4のGNSS基線②～④に対応しています。
- ・②グラフの空白部分は欠測を示しています。

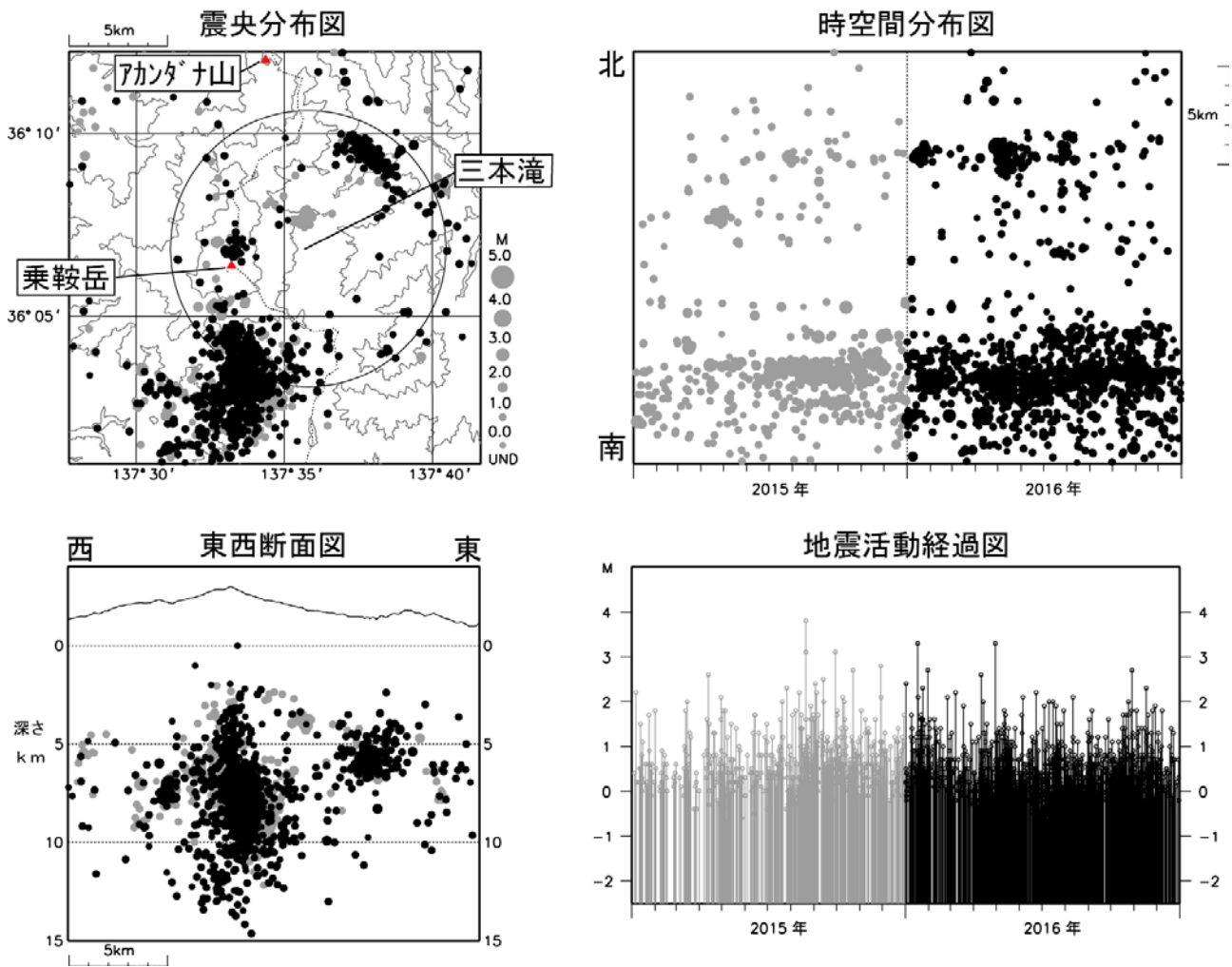
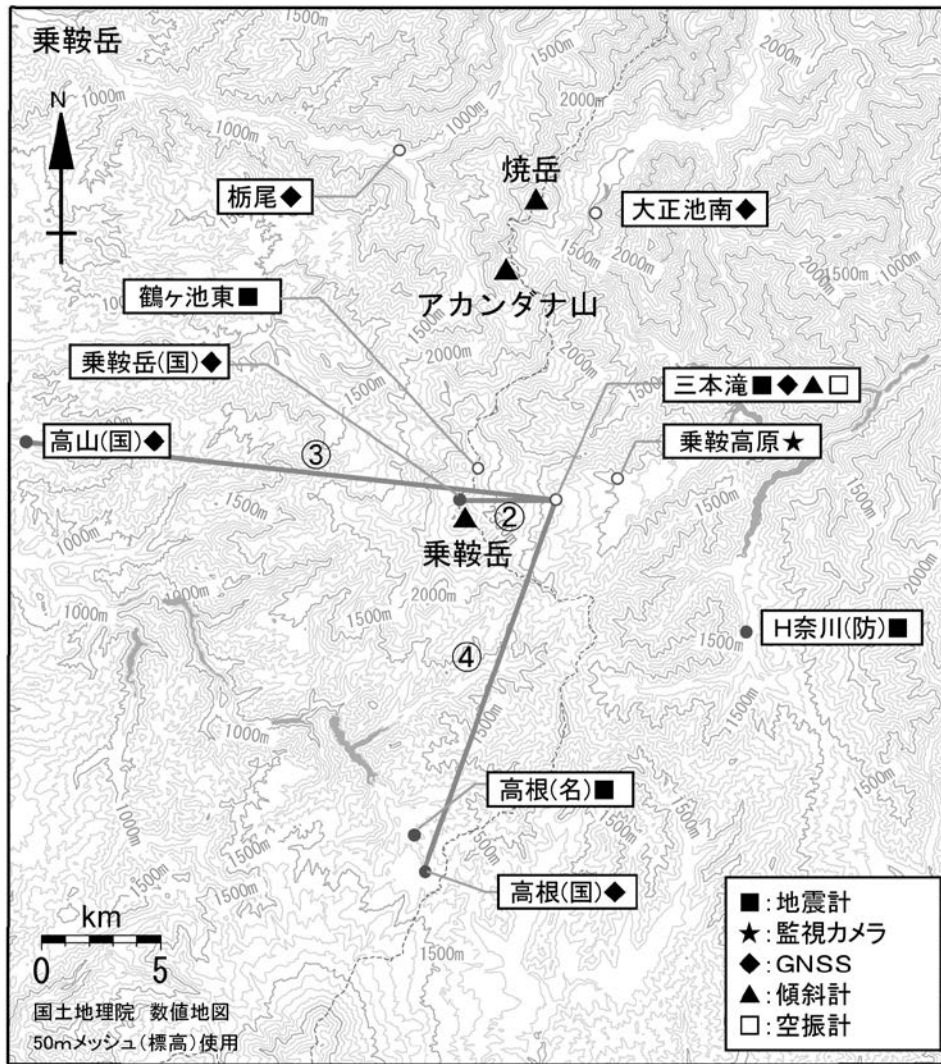


図3 乗鞍岳 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2015年1月1日～2016年12月31日）

- : 2015年1月1日～12月31日 ● : 2016年1月1日～12月31日
- ・ 震央分布図中の円は図2の計数対象地震（三本滝でS-P時間1秒以内）のおよその範囲を示しています。
- ・ M（マグニチュード）は地震の規模を表します。
- ・ 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

表 1 乗鞍岳 2016 年の日別地震回数
 計数基準：三本滝観測点上下動振幅 $2.0\mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 1.0 秒以内

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1
2日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
6日	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
7日	0	1	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0
8日	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
9日	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
10日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
11日	0	0	0	0	1	0	6	0	0	1	1	0
12日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
14日	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0
16日	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
17日	8	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	2	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0
20日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
21日	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	4	0	0	0	0	1	3	1	0	1	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
24日	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
25日	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0
26日	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1
27日	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
28日	0	1	0	2	1	0	1	0	0	0	1	0
29日	1	3	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0
30日	0		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
31日	0		1		0		1	1		0		1
月合計	21	10	3	11	7	8	24	10	3	10	10	4
年合計	121											



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国) : 国土地理院、(防) : 防災科学技術研究所、(名) : 名古屋大学

図 4 乗鞍岳 観測点配置図

・ GNSS 基線②～④は図 2 の②～④に対応しています。

表 2 乗鞍岳 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	三本滝	36° 6.85′	137° 35.81′	1804	-101	2010.12.10	短周期 3成分
	鶴ヶ池東	36° 7.49′	137° 33.58′	2726	-2	2016.12.1	広帯域 3成分
傾斜計	三本滝	36° 6.9′	137° 35.8′	1804	-101	2011.4.1	
空振計	三本滝	36° 6.9′	137° 35.8′	1804	3	2010.12.10	
GNSS	三本滝	36° 6.9′	137° 35.8′	1804	4	2010.10.1	2周波
	大正池南	36° 13.4′	137° 36.9′	1615	4	2010.10.1	2周波
監視カメラ	栃尾	36° 14.8′	137° 31.4′	807	2	2010.10.1	2周波
	乗鞍高原	36° 7.3′	137° 37.5′	1465	5	2010.4.1	高感度